



第124号 (季刊)
平成29年10月
田中野田町内会

<http://townweb.e-okayamacity.jp/tanakanoda/>



地域とともに防災意識を

岡山西支援学校長 河田 智三

皆様には、平素から本校教育にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。本校では、平成29年9月20日に、多くの方々に温かく祝福されながら、創立40周年記念式典並びに体育館棟落成記念式を無事終えることができました。改めまして地域の皆様方の日頃のご支援に心から感謝申し上げます。

さて、南海トラフなどの巨大地震に対する防災の重要性が叫ばれている中、本校でも、地域と深く連携を図りながら、防災対策に取り組んでまいりました。昨年度は、地域の方々と合同避難所体験や合同防災研修会に多くの方に参加していただきました。今年度も、6月に「防災・危機管理ワークショップ」を実施し、地域の方々とともに災害時における学校周辺の安全マップを作成しました。「こっちの道の方が安全に移動できるぞ」とか「この公園に避難すれば避難に関する情報がもらえるよ」など、地域の方ならではの情報をいただきながら、安全マップを作成することができました。また、8月には、千葉県の特設支援学校で防災教育を数多く実践されている講師を招き、防災研修会を実施しました。地域から39名の方に参加いただき研修を行うことができ、地域の方々の防災意識の高さを改めて実感しました。そして、一人一人の日頃からの備えがいかに大切であるかを、地域の方々としっかり共有できたことが大きな成果だったと思っています。

今年も、日本各地で様々な自然災害が起こり、大きな被害が報告されています。地震に限らず、異常気象による災害は、もはや他人事ではありません。万が一に備え、学校と地域が一体となって防災対策に取り組んでいけますように、今後ともご理解とご支援をいただけますようよろしくお願いいたします。



防災・危機管理ワークショップ



防災研修会（公開講座）



新体育館